

令和 4年 7月 6日

浜田市議会議長
笹田 卓 様

議 員 串崎利行

調 査 研 究 活 動 報 告 書

下記のとおり調査研究のため研修等を行ったので、その結果を報告します。

記

1. 期 間 令和4年7月5日(火) 13:30~15:00
2. 研修内容 VR認知症体験
講師 黒松 慶樹 氏(小規模多機能型居宅介護セカンド・サロンえるだー 管理者)
3. 研 修 先
浜田市役所 議会全員協議会室
4. 調査経費 3,000 円
(経費内訳 講師料 3,000 円)
5. 調査研究活動の概要
 - 認知症状をVRの技術を用いて疑似体験することにより、認知症の人の気持ちの共感的理解を図る
 - 認知症の人に優しくするとは何かを考える
 - 認知症の人と出会った時、自分に何が出来るかを考える
6. 所 感
認知症は、病気と思っていたが、病気ではなく、原因となる病気が引き起こす症状の名称であり、その状態を指す言葉であることが分かった。
認知症は、アルツハイマー型認知症、納血管性認知症、レビー小体型認知症、前頭速答型認知症、その他の認知症、大きく5つに分類されている。
VRを体験し、少しは認知症の皆さんの気持ちが分かり、正しい知識と優しさが必要と感じた。

